

ゴキブリ対策

どんなに清潔に生活していても、ゴキブリなどの害虫を完全には防げません。
日頃から予防と駆除できる方法を知っておきましょう。

食中毒性の細菌を媒介させるおそれのあるゴキブリ…。
チャバネゴキブリなどは、1匹の成虫が1年で1万匹まで増えるほどの繁殖力があります。
だからこそ、徹底した駆除が必要です。
日頃から、ゴキブリの通り道に気をくばり、そこに予防対策を講じましょう。

★ ゴキブリの通り道・好きなところ

● 食べものを放置しない…

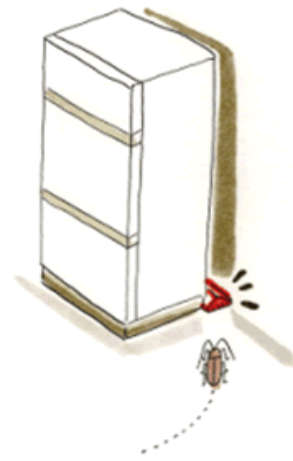


ゴキブリが登場するのは、やっぱりエサがあるところです。
ゴキブリのエサは、食品・水・油などなんでも食べちゃいます。
流し台に 残飯などを残さないのはもちろん、水分・ガスレンジまわりの油にも要注意!!

台所の仕事が終わったら、いつもきれいにふきとりましょう。
この場所に 捕獲器を置いたり、殺虫剤をまくことはできないので、
「エサを絶つ」ことがゴキブリ撃退の 第一段階となります。

● 暗くてあたたかい場所は要注意…

ゴキブリが いちばん好きなのは、**暗くてあたたかい場所**です。
家の中で、最もその条件に合うのが **冷蔵庫の裏**…。
絶好の隠れ家なので、ここに**捕獲器をおく**ことが、一番の方法でしょう。
また、チャバネゴキブリは、ここで卵を産むことが多いようです。
なんと、1個の卵から 幼虫が40～50匹ほど生まれるので、ここでの退治が家中のゴキブリの数を 左右するといっても過言ではないでしょう。



● 湿気を追い出す…



ゴキブリは、**湿気も大好き**です。
それだけに、**流し台の下**は、絶好の通り道です。
ここに**捕獲器**を置くのはもちろんのこと、こまめな掃除、ときどき風を通して乾燥させることを心がけましょう。
また、**意外に多い卵の産み場所**が流し台の下のキャビネットです。
裏の壁面や底にアズキ粒を長くしたくらいの卵を見つけることがよくあります。見つけたら、紙にくるんで焼き捨てるようにしましょう。

流し台の下は、ゴキブリの通り道なので捕獲器を置きましょう。

●部屋のすみに捕獲器を置く・・・

ゴキブリは習性として、主に**すみっこを通過して移動**します。
捕獲器・殺虫剤・ホウ酸ダンゴなどは、こうした通り道に用意するのがポイントです。

また、殺虫剤を壁に塗っておく・・・の効果もあります。
ただし、冷蔵庫の裏などと違って ペットや幼児が触れることが多い場所であることを充分注意しましょう。

ホウ酸ダンゴは**効果が高いだけに人が食べても吐き気や嘔吐下痢などの症状を引き起こす**ので、幼児には、くれぐれも注意しましょう。



●駆除の方法・・・

★殺虫剤をつかう

スプレー式の殺虫剤を、ゴキブリに吹きかけます。
効果も絶大ですが、火気のそばでは絶対に使わないようにしましょう。

食品・食器・ペット・植物・人に吹きかけても 危険です。
ゴキブリを見つけても驚かず、安全を確認してから、退治しましょう。

くん煙タイプの殺虫剤なら、徹底的な駆除が期待できます。
かならず、部屋をしめきり、食器や食品は棚にしまってすき間にはメバリを!!

ペットや人も 家の中にのこさないようにしましょう。
しかし、卵だけはのこる可能性があるため、それがフ化する2~3週間後に 再びくん煙を!!



★洗剤・油をつかう



台所用洗剤や油は、台所でゴキブリを発見したとき、殺虫剤かわりになります。
直接、しかもたっぷりと多めにかけるのがポイントです。

洗剤や油がかかるとゴキブリは、呼吸器をふさがれ、息ができずに2~3分で死んでしまいます。

食器にも安全なので安心して使えます。

★熱湯をつかう

流し台や浴室など、水をかけても大丈夫な場所だと、熱湯をかけるのが一番です。

ゴキブリの処理以外は、そうじの必要もないのも うれしいところです。
ただし、やけどしないように注意しましょう。

